

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の ホストタウンに登録されました

銚子市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「大会」という。）における台湾の「ホストタウン」に登録されました。

今後は、大会の事前キャンプ実施に向けた取り組みを行うとともに、これまで民間レベルで進んでいた交流と合わせ、台湾とのさらなる関係構築を目指していきます。

1 登録日 平成30年10月31日（水）

2 ホストタウン相手国・地域 台湾

3 交流計画の概要

- ・大会等に参加するために来日する選手等との交流
- ・台湾関係者との交流
（ソフトボール競技だけでなく、ジオパークや国際茶文化などの文化的交流の推進）

※なお、台湾ソフトボールチームは、既に青森県弘前市と大会の事前キャンプを行う協定を締結しているため、今後は相互に連携を図り、台湾との交流を図っていく予定です。



▽ホストタウンについて

ホストタウンとは、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、全国の自治体が参加国・地域の「ホストタウン」として大会前から大会後まで人的・経済的・文化的な相互交流を行うことにより、地域の活性化等を推進する取組です。

ホストタウン登録数はこれまで、計245件で、銚子市は今回第10次登録に申請し、登録されました。

【参考】

◎東京オリンピック・パラリンピック
ホストタウン関連ホームページQRコード



【問合せ】

〒288-8601 千葉県銚子市若宮町 1-1

銚子市企画財政課銚子創生室

☎0479（24）8912（直通） FAX：0479（25）4044

担当者：小足 メールアドレス：iju-info@city.choshi.lg.jp

